

7月 モニターレポート		担当出張所	木津川出張所
担当区間	木津川上流兩岸 泉大橋～笠置大橋 (25.0～37.2km)		
モニター実施日時	令和元年7月21日(日) 14:30～16:30		
天候	曇り		

(見出し)

今月は恭仁大橋周辺の木津川をモニターしました。
河川・堤防・河原について報告いたします。

(内容)

恭仁大橋の北側堤防(恭仁京側)から、河川へつながる道を歩きました。



河川維持作業の看板がありました。1年間の長期に渡ってされるのですね。



川岸にオムツのパットが放棄されていました。オムツのゴミは珍しいですが、景観を損なっていました。



河川につながる道は少し荒れており、草木が生い茂っていました。草木をかき分け河原に到着。



河原には流されてきたと思われるゴミがありました。



下流に向かって歩き、河は穏やかな流れで水も透き通っていました。



不思議な木の杭がありました。杭はしっかりと地面に固定されており、動きませんでした。水位量の測る何かに使われているのでしょうか。下流におよそ100メートル間隔で杭がありました。





レンガ状の大きな塊を発見。何かの建物に使われていたのでしょうか。手で押しても動きませんでした。



河川に錆びた鉄の囲みみたいなものが落ちていました。こちらも非常に重く、動きませんでした。



この河原は初めて歩きましたが、モニターとしての視点で見ると色々発見がありました。

今回は以上となります。1年間よろしく願いいたします。

次回は泉大橋から上流へとモニターをしたいと思います。

(意見・感想・処置等)

初めてのモニターレポートありがとうございました。

看板の“河川維持作業”の一番大きな仕事は除草作業になります。堤防に損傷がないかを確認点検する事を目的として年に2回実施しています。面積が広大ですので1回目は5月～8月、2回目は9月～11月と長い期間をかけて実施しています。その他、その都度の維持修繕や緊急対応等が必要なときもありますので1年を通しての作業期間になっております。

ゴミに関してはごく一部の人の投棄行為には私どもとしても心を痛めているところです。木津川では地域の個人、企業、団体等、ボランティアの方の協力により年2回の一斉清掃を行っていますが、いつまでもきれいな川

を維持していくためには利用者一人ひとりの協力が不可欠です。マナーを守って全ての方が気持ちよく利用できる河川にしたいですね。

河川内の杭ですが把握はしていますが何の目的で誰が設置したかはわかりません。また、レンガ状のもの等は何かの施設の破片だと思われませんが、特に危険なものではないようです。

歩いてモニターしていただくと川をより身近に感じて頂き、木津川のいつもと違った景色や様々な発見がありますね。草木が茂る所では足場が見えづらく危険ですのでくれぐれもお気を付け下さいね。

季節が秋とはいえまだまだ暑い日は続きます。

これからも熱中症等お気を付けいただき、安全第一でモニターをお願い致します。

次回のレポートも楽しみにしております。